

# 「環境支援型」就労支援の在り方

---

## 2022自立支援事業従事者養成研修 「就労支援の考え方と実践方法」

一般社団法人草の根ささえあいプロジェクト

代表理事 渡辺ゆりか

[ouen@nagoyalink.net](mailto:ouen@nagoyalink.net)



# 若者たちが抱える多様なしんどさ

得意なことと  
苦手なことの差が大きい

新卒で働いた会社で  
バーンアウトし短期離職

周囲とコミュニケーション  
がうまくとれない

人に報告したり相談したり  
することが苦手

不登校や高校中退・  
いじめなどの経験がある



大切にされた経験が少なく  
自分に自信を持ってない

面接になると  
一言も話せなくなる

新しい場所や人に  
なかなか馴染めない

神経が過敏すぎて、一日  
働くとへとへとになる

病気の家族の世話を  
しなければいけない

**環境に適応しづらい** + コロナ禍  
= 働きづらさにつながっていく

## ～「環境支援型」就労支援の 基本理念～

生きづらさ・働きづらさを抱えた若者を  
社会にとって

「なくてはならない人」と捉える就労支援

### ～「環境支援型」就労支援の 3か条～

- ① 本人を変えない、「環境」を合わせる
- ② 企業と本人の「文化」を大切にする
- ③ 「働きたい」という想いを叶えるために  
必要なことは、何でも「就労支援」

# 「名古屋市若者・企業リンクサポート」

- ・2019年開設:名古屋市独自の取り組み ・事務所:金山駅徒歩7分
- ・名古屋市在住15歳~概ね39歳までの方の「働くことのオーダーメイド支援」を実施

## <大きな特徴>

- ひとり一人に合わせて働く場所（企業）を開拓
- 若者が持つ、弱みも強みも両方企業に開示する
- 面接（ほぼ実施しない） < 顔合わせ（応募前の企業見学）
- 企業や本人とチームで環境調整する（職場での工夫）
- カウンター越しの支援と真逆の徹底したアウトリーチ型  
（企業見学同行や実習同行、生活・定着支援の訪問など）

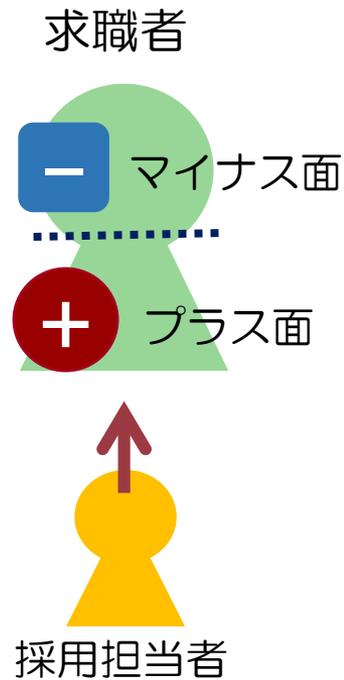
本人を変えず、  
ひとり一人にオーダーメイドで  
環境を合せていく支援



名古屋市若者・企業  
リンクサポート

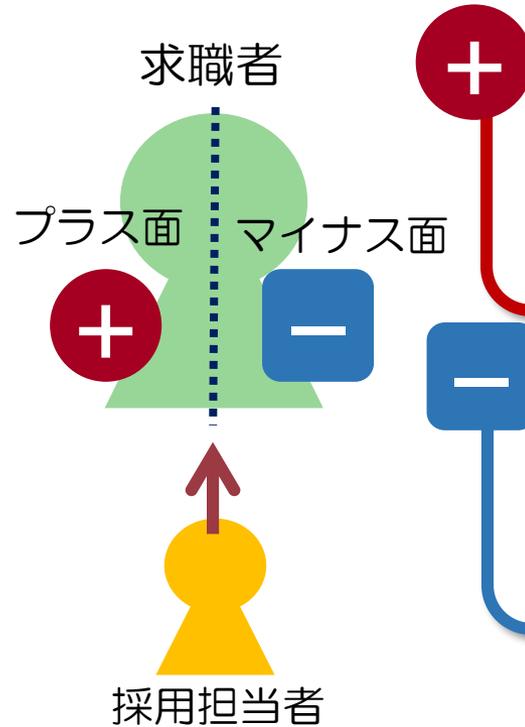
# 従来の就労支援と環境支援型の大きな違い

## ◆従来の就労支援 (キャリア型)



プラス面を  
前面に出すため  
マイナス面が  
見えにくい

## ◆リンクサポート（環境支援型）の場合



マイナス面  
プラス面の  
両方が見え  
正しく理解できる

**+** プラス面（よい面）＝適性  
適性から職種や作業内容を  
組み立てる

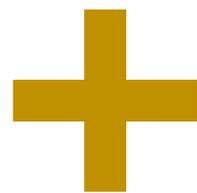
**-** マイナス面（課題面）＝対応策  
不得意なことは、職場環境の中で  
対応策をたてることにより解決

▼ プロフィールシート

**見学&実習**

- 失敗の起こらない & みんな（本人・企業・支援者）が幸せになれる企業開拓

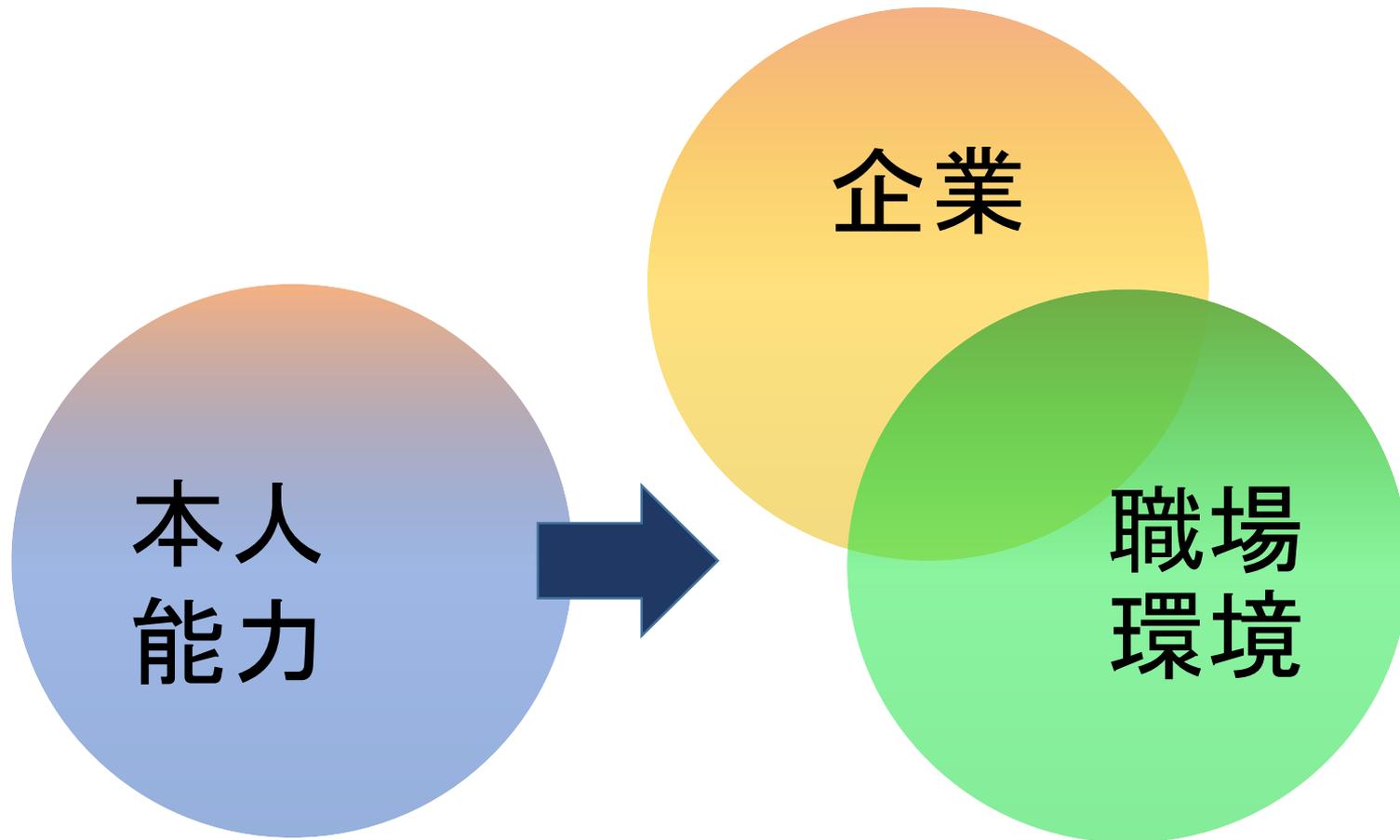
**大前提**：本人を中心にしたアプローチ



コツがあります！

「文化性」を  
合せましょう

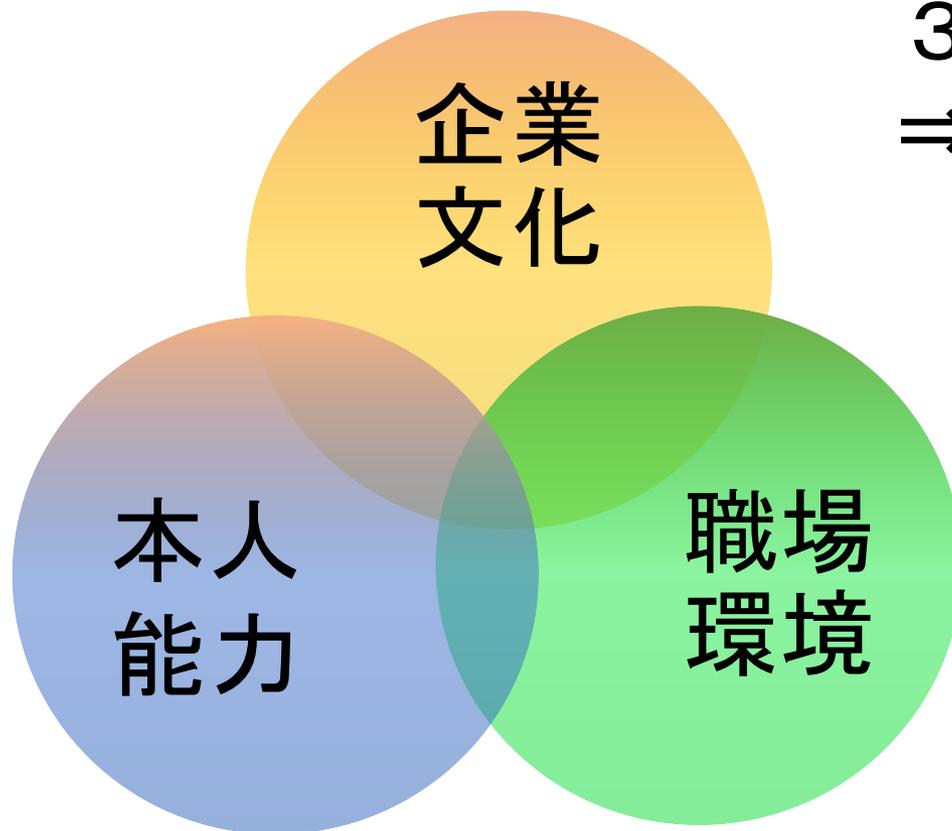
# <就労支援の失敗パターン>



本人を社会(企業)にあてはめる  
= 就労できない人と見られる / 仕事が続かない(短期離職)

# 失敗しないためのマッチング ＝本人を変えない、環境を合わせる

---



3つの要件が重なる  
⇒本人が企業にとって  
「なくてはならない」  
存在になる



## 長期就労の実現

離職率の低下  
生産性の向上  
人材不足の解消など

# <4つの企業文化>

	企業文化	特徴
①	チームワーク	～チームや協働性に対する関心～ 職員同士のコミュニケーションを重視。業務以外の会話も多く、お互いの気持ちを気遣い、協力しながら業務を遂行する文化がある。
②	意欲・自主性	～仕事の姿勢に対する関心～ 業務に対して取り組む姿勢、熱意を重んじる。時間にこだわらずに働く職員が多く、自主性をもって業務を遂行することが求められる文化がある。
③	成果・正確さ	～成果・品質に対する関心～ 業務に対しての質や成果が求められる。達成目標が明確に設定されており、個々を評価しながら戦略化することに力を入れる文化がある。
④	組織・ルール	～組織の体制や帰属に対する関心～ 肩書や役割を大事にし、会社の組織体系が機能することを重要視する。企業独自のルールを重んじ、上司の決定が重要視される文化がある。

# <本人の能力の見極め>

得意なこと	◎
できること	○
工夫や練習で できるようになること	△
避けたいこと	×

本人のスキルに合わせ、  
メインの業務や手順を決める

**職種や業務の  
マッチング**

**環境設定**

「工夫すればできるようになること」「避けたいこと」への  
配慮事項や環境調整の方法  
を決める

得意なこと・誰より活躍できること

+10

生きづらい・働きづらい  
方の特徴

+5

②エネルギーがあまりず、  
結果的に、伸びしろが  
頭打ちになる

0

-5

①苦手なことが  
できるようになることに普通  
以上に多くの  
エネルギーを  
注がなければ  
いけない

-10

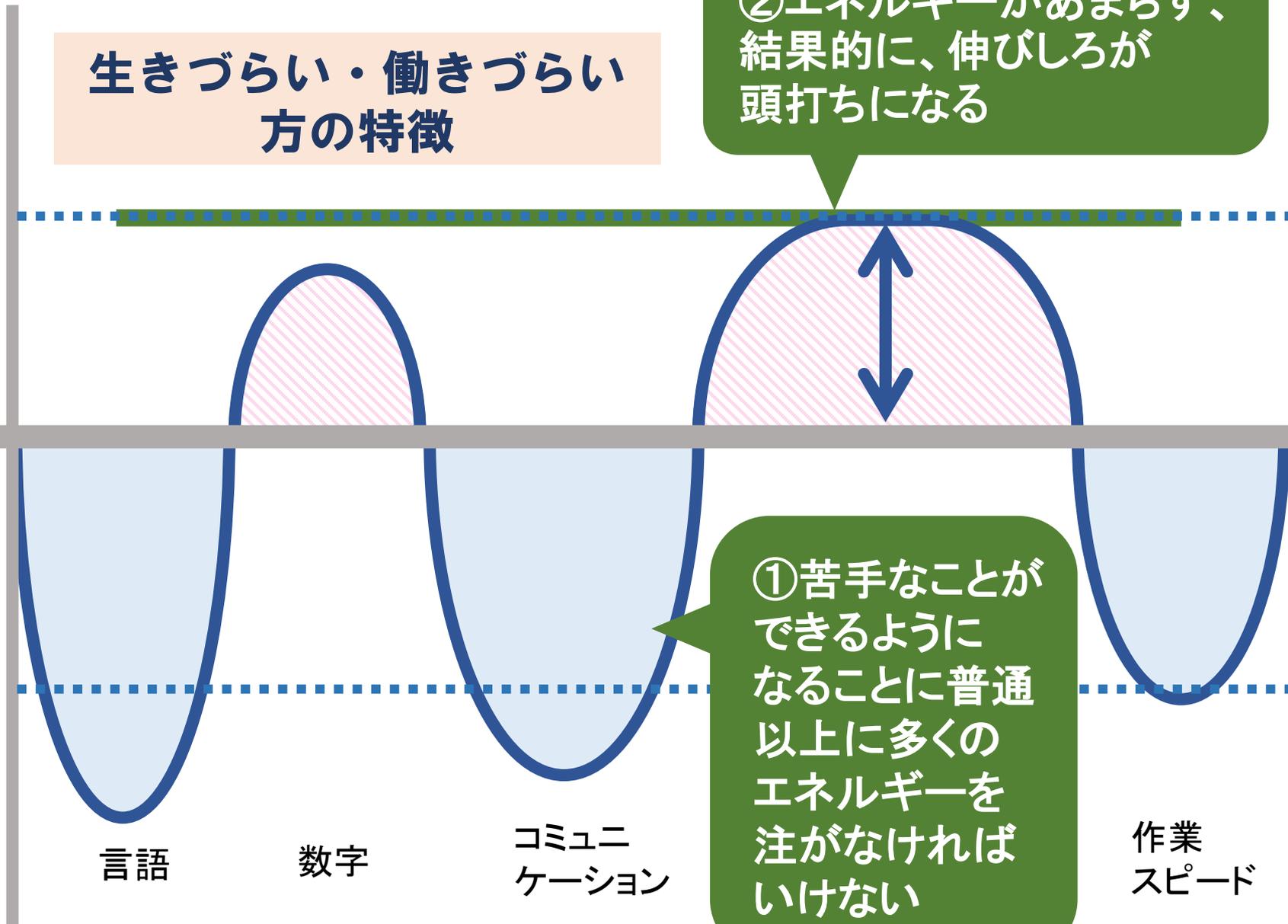
言語

数字

コミュニ  
ケーション

作業  
スピード

苦手なこと・できるようにならないこと



得意なこと・誰より活躍できること

+10

③得意なことに  
エネルギーをまわす  
=仕事に生かす

+5

0

② △不得意なことに工夫や練習をはさむ  
=環境調整

-5

① ×一番苦手なことを取り除く(避ける)

-10

苦手なこと・できるようにならないこと

# <環境設定の種類>



# <働きづらい方が持っている主な困りごとやつまづき>

	困難のタイプ	特徴
A	「コミュニケーション」の困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・気持ちを言葉に置き換えることが苦手</li><li>・言葉の意味を正確に捉えることが苦手</li><li>・話し言葉での情報量が多いと混乱する</li></ul>
B	「時間のとらえ方」の困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・効率よく作業を進めることが苦手</li><li>・スケジュール管理が苦手</li><li>・見通しを立てて行動することが苦手</li></ul>
C	「新しいことや変化への適応」の困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・予定の変更に対応することが苦手</li><li>・新しい物事にチャレンジすることが苦手</li><li>・一度決まったことの撤回がしにくい</li></ul>
D	「認知の偏りやズレ」からくる困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ルールを守ることが苦手</li><li>・こだわりが強く、自分のやり方に固執</li><li>・人の言動を思い込みで解釈しやすい</li></ul>
E	「判断力や理解力に限界がある」ことの困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・自ら判断して業務を進めることが苦手</li><li>・「一を聞いて十を知る」が苦手</li><li>・複数同時の業務進行が苦手</li></ul>
F	「空間把握や作業感覚にズレがある」ことの困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・作業スピードがあがらない</li><li>・段取りよく業務を進めることができない</li><li>・人や物との距離感を適度に保てない</li></ul>
G	「五感に過敏がある」ことの困難さ	<ul style="list-style-type: none"><li>・視覚、聴覚の刺激に弱い</li><li>・触覚、味覚、嗅覚の刺激に弱い</li></ul>

# ストレングスの見極め方と対応策の一例

	困難のタイプ	ストレングスの一例	仕事場面での対応の一例
A	「コミュニケーション」の困難さ	◎感受性が豊か ◎具体的な情報処理は得意	・定期面談での声かけ ・多面的な情報収集による本人の状態の把握
B	「時間のとらえ方」の困難さ	◎マイペース ◎時間にとらわれず頑張る	・タイマー、スケジュールボードなどの構造化 ・他者からの声かけ
C	「新しいことや変化への適応」の困難さ	◎慎重さがある ◎真面目、几帳面	・スモールステップ ・変更点の早めの事前共有 ・責任の重い仕事ははずす
D	「認知の偏りやズレ」からくる困難さ	◎意思が強い ◎オリジナリティがある	・ルールの意味や前提を説明 ・おだやかで優しい上司をキーパーソンに置くなど
E	「判断力や理解力に限界がある」ことの困難さ	◎コツコツ頑張る ◎ネガティブなことに引きずられすぎない	・繰り返し特化した業務の提供 ・映像画像を使ったマニュアル ・業務指示は、ひとつずつ
F	「空間把握や作業感覚にズレがある」ことの困難さ	◎慣れた環境はスムーズ ◎ルーティンを遵守できる	・色や線による空間認識 ・スピードの速い職員とペアに ・向いている作業の見極め
G	「五感に過敏がある」ことの困難さ	◎環境さえ合えば力を発揮	・仕切り等でのスペース分断 ・マスクや耳栓、服装等の許可 ・気持ちの切替えタイムの設定

## プロフィールシート

名前	佐藤 太郎さん	性別	男性	年齢	37才
生年月日	1980年11月11日				
最寄駅	「市役所」駅 徒歩10分				
職歴 経験等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車部品の検査作業（5年）</li> <li>・パチンコ部品の組み立て（2年）</li> <li>・倉庫での梱包作業（3年）</li> </ul>				
学歴	丸の内高校中退（3年次）				
資格	自動車運転免許証				

## &lt;セールスポイント&gt;

- ①人との約束を大切に、時間やルールをしっかり守ることができます
- ②納得がいくまで、丁寧に仕事をやりぬくことができます
- ③仲間に対して感謝の気持ちを持ち、献身的に場へ貢献することができます

## &lt;苦手なこと・特性&gt;

- ①複数同時の業務進行が苦手です
  - ②突発的な業務や指示に対してとまどうことがあります
  - ③アドバイスとして言ったことを、重く受け止めすぎる時があります
- 上記に関して、当団体がサポートに入ります。

## &lt;お知らせしておきたいこと&gt;

- ・母親の病気（癌）の看病があり、就職活動が長期化しランクが3年あります。
- ・体力をつけるために、支援団体に荷組みのボランティアをしています。

名古屋市若者・企業リンクサポート  
 担当：伊藤 花子  
 電話：012-111-2222  
 携帯：090-1234-5678

※ご不明な点は遠慮なくお問い合わせください

## プロフィールシート

## ◆基本情報

シンプルに必要最低限のことを書きます。

## ◆セールスポイント

相談者さんのステキな面をその人となりがイメージできるように書きます。オリジナルの文章をつくるのが、相談者さんに「あなたにはこんなステキな面があるよ！」というメッセージ（プレゼント）にもなります。

3つ書くこと（考え抜くこと）がポイントです！

## ◆苦手なこと・特性

環境支援としてお願いしたいことを書きます。支援者と企業で「一緒に考えていく」ことを前提とします（企業に丸投げしない）。

## ◆お知らせしておきたいこと

相談者さんの人となりや、頑張りを表現し「会ってみたい」「実習で受け入れてみたい」と思ってもらえるエピソードを盛り込みます。

## ◆連絡先

連絡の取りやすい方法を明記しておきます。

# 実習準備シート

実習準備シートは、実習に入る前の、  
企業との打ち合わせに使用します。  
得意と苦手を改めて書き出し、  
職種選択と環境支援につなげていきます。

実習生氏名： ○○ ○○子 さん

企業名： 株式会社○○○さま

## <プロフィール>

名古屋市○○区在住 25歳

趣味：カラオケ・DVD鑑賞（嵐）

実習日： 2/14（月）～2/18（金）

時間： 9:00～16:00（休けい1時間）

## 適性

- 体力がある
- 企業での就労経験が長い
- 家事が得意
- 素直で明るい性格
- 人と話すことが大好き
- きれい好き ●器用

## 仕事内容

- 果物の皮むき
- 調理器具の洗い
- ケースのふき掃除
- 休憩室の清掃
- 焼き菓子のシールはり

## 不得意面

- ◎あきっぽい
- ◎早起きが苦手
- ◎年上の人に甘える
- ◎難しい漢字が苦手
- ◎文字情報は苦手

## 対策

- ◎複数の仕事を組合わせる
- ◎朝10時からの出勤にする
- ◎指示する担当を2人にする
- ◎職員の名札を平仮名にする
- ◎道具の置き場所は色テープで目印をつける

## <タイムスケジュール>



# 支援者がまちに出よう！

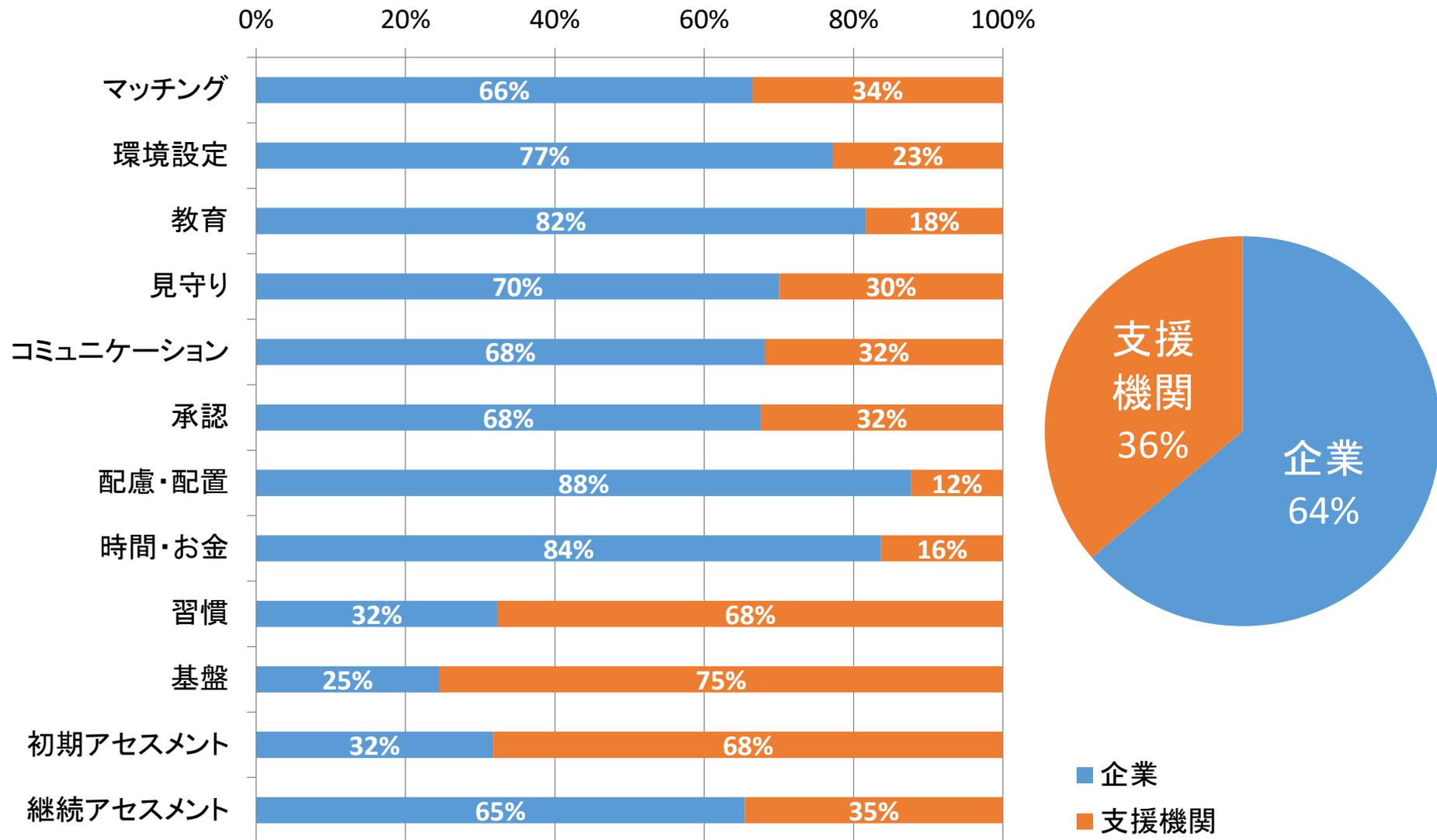
人を回復させる **ケア力**、  
多様性を受止める **包容力**、  
圧倒的な **善意** は  
“**企業（地域）**”にある！



・・・ただし、「本人の物語を中心」にすれば



# <長期就労における企業と支援機関の役割分担>



<厚生労働省 社会福祉推進事業 『生活困窮者の長期就労を実現した企業へのヒアリング調査に基づく効果的な就労支援の方法に関する研究事業』 一社)草の根さえあいプロジェクトより>

# ものがたり①「来た人でがんばる！！」



## ものがたり②「目を見ればわかる」



# ものがたり③ 「背中を押したのは」



# ものがたり④「昆虫博士と一緒に」



# ～お仕事チャレンジプロジェクト～

## ＜ボランティア以上アルバイト未満＞の経験

背景に生きづらさを持つ若者の活躍の場として、企業に受け入れをして頂くプロジェクト。リンクサポートが仲介となる。



### キーワード

- ◆企業にあるちょっとしたお手伝いを担わせていただく
- ◆若者はお小遣いをゲット！（3時間の働きで2千円程度）
- ◆文化性のマッチングを大切に
- ◆若者の小さな自信につなげる
- ◆企業の側にも小さな変化が…
- ◆雇用につなげていくことも…

- ・丁寧に扱ってもらえる経験
- ・必要とされる経験

- ① 経験をつむ(自信を積上げる)
- ② 自分が働きやすい環境を知る

Start!



“人の役に立つ”経験

ボランティア  
など

報酬をもらう  
経験

お小遣い程度  
のお手伝い

働くイメージを  
持つ

職場見学

「仕事」を  
経験する

実習

伴走者と、じっくり時間をかけて進む



# 「逆じゃないの？」

By 名古屋飯でとても有名な会社の社長様のひとこと・・・



Start!

地域  
社会

「若者に降りてきてもらう」  
社会も会社もそんなに完璧じゃないし、  
大人なんて結構いい加減。できないことは  
助け合えばいい！

